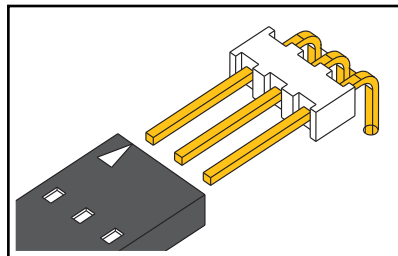
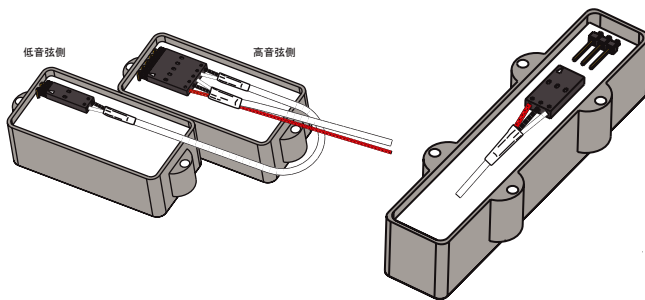


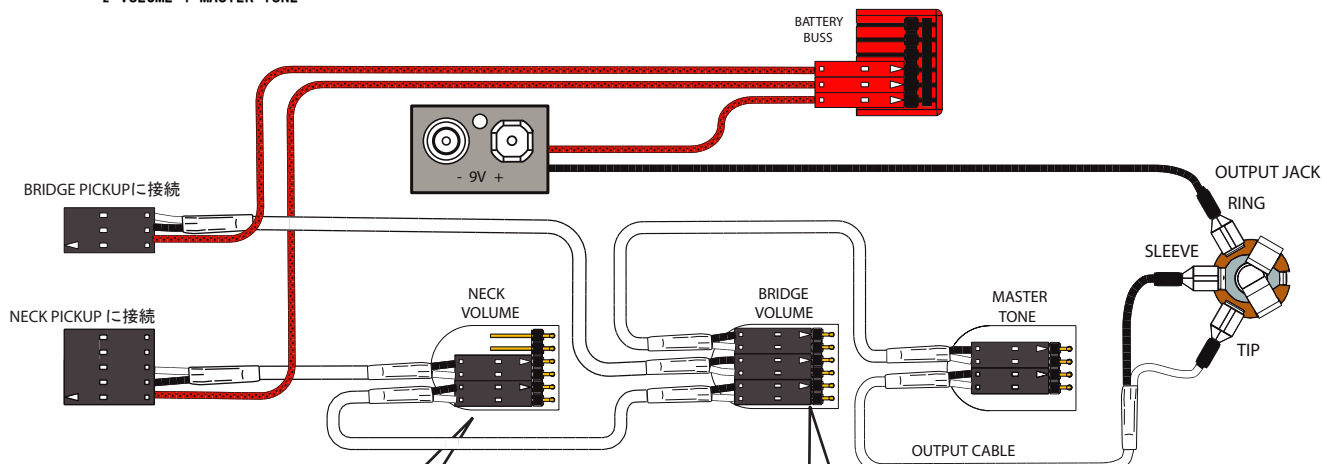


# 実体配線図 P-J Bass

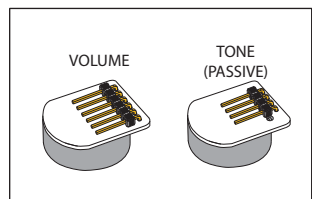
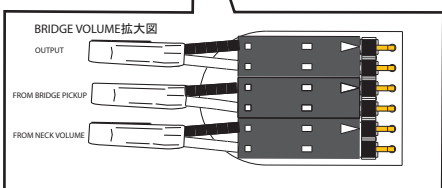
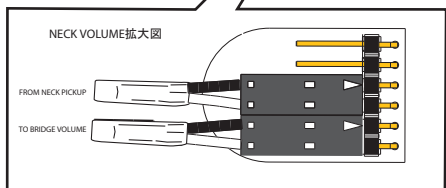


ピックアップ裏の3ピンヘッダーにコネクターを矢印が見える向きで差込みます。

## 2 VOLUME 1 MASTER TONE

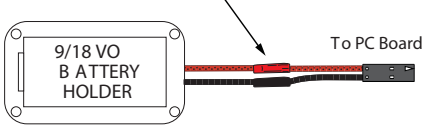


\*楽器の仕様によってはケーブルの長さが足りない場合が考えられます。その際は従来の半田配線にてケーブルの長さを延長して配線してください。

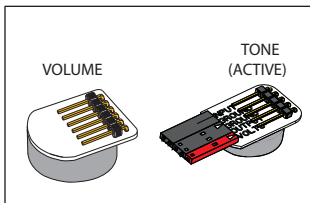
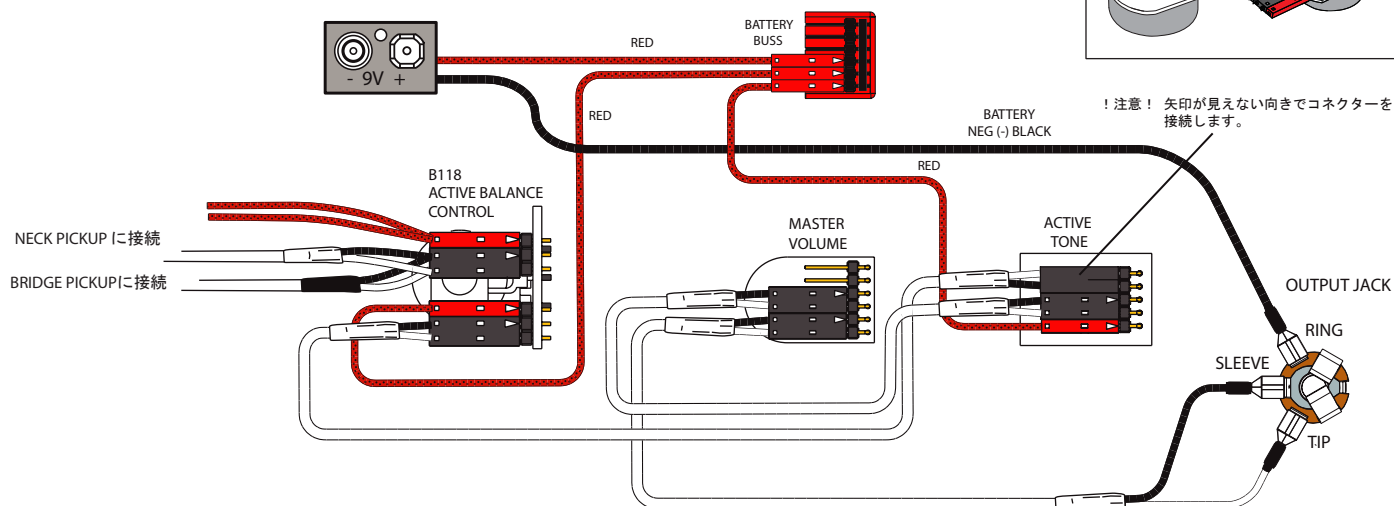


ボリューム・トーンの接続をします。各ポットをコネクターで接続します。ポットの向き、端子の場所に注意しながら、コネクターの矢印が見える向きで差し込みます。

バッテリー-BOXを使用する際は従来のハンダ接続で配線し絶縁処理を確実にしてください。



## MASTER VOLUME, BALANCE, MASTER TONE



！注意！ 矢印が見えない向きでコネクターを接続します。